

日本農業新聞

2012年(平成24年)11月13日(火曜日)

ワイド1

(第二部) ~介助犬とのふれあい体験~

介助犬実演に感激

奈良・JA共済 自動車指定工場協力会 社会貢献でイベント

【ならけん】県内のJA共済自動車指定工場協力会主催による「ふれあいイベント」ものづくりと介助犬が11日、奈良市の農協会館で開かれた。

指定工場協力会の関係者やその招待客ら、子どもから高齢者までの幅広い世代の参加者約200人が、講演や介助犬訓練の実演などを見学した。

第1部は、精密抜き型加工機器を開発し数々の特許を取得している、(株)レザック代表の柳本志二氏が、ものづくりの原点について講演。幼少からの犬好きが講じ、介助犬の育成・訓練・介護世帯

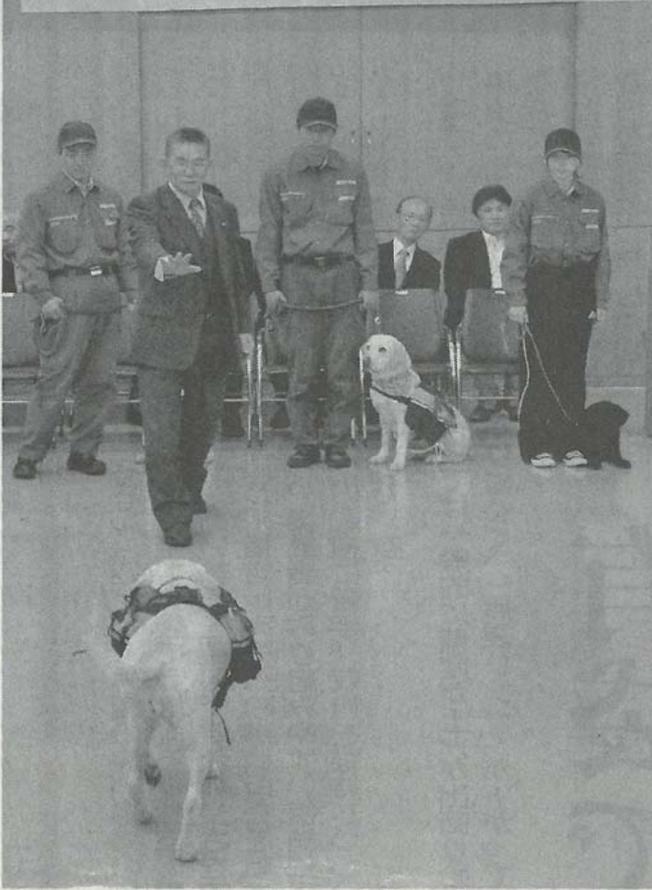
への派遣といった、本業とは別に展開している社会貢献活動について説明した。

第2部の介助犬との触れ合いでは、訓練や介助動作の実演が披露された。介助犬の中には県内で臭気判定のチャンピオンになった犬もいて、ト

レザック代表の柳本志二氏が、ものづくりの原点について講演。幼少からの犬好きが講じ、介助犬の育成・訓練・介護世帯

への派遣といった、本業とは別に展開している社会貢献活動について説明した。

第2部の介助犬との触れ合いでは、訓練や介助動作の実演が披露された。介助犬の中には県内で臭気判定のチャンピオンになった犬もいて、ト



実演を行う柳本さん(左から2人目)

レーナーの指示に見事に反応していた。時折、「あいさつ」代わりに参加者の近くまで犬が行くと、歓声が沸いていた。